

(仮称)札幌市読書活動推進・図書館振興計画

読書活動についてのアンケート調査

報告書

【概要版】

令和2年9月

札幌市教育委員会中央図書館

1. 調査の概要

1. 調査目的

図書館運営を含め、市民の読書活動への支援を総合的に進めるための「(仮称)札幌市読書活動推進・図書館振興計画」の策定にあたり、本市における児童・生徒や市民の読書活動に関する意識及び市立図書館等の利用に関する現状を把握し施策に反映させるための基礎的なデータとして活用していくことを目的として実施した。

2. 調査の設計及び方法

(1) 調査対象

- | | |
|-------------------------|---------------|
| ① 市立小学校の児童(4年生・5年生・6年生) | 806人(※10校) |
| ② 市立中学校の生徒(全学年) | 831人(※10校) |
| ③ 市立高等学校の生徒(全学年) | 656人(※2校) |
| ④ 住民基本台帳から無作為抽出した一般市民 | 1,200人 |
| ⑤ 市立の幼稚園・保育園・認定こども園の保護者 | 1,174人(※17園) |
| ⑥ 市内図書館来館者 | 1,200人(※12か所) |

(2) 調査方法

- ① 小・中学校、高等学校の児童・生徒及については、各対象校に調査票をまとめて送付し、学校を通じて配布回収を行った。
- ② 幼稚園・保育園・認定こども園の保護者については、各保育園・幼稚園に調査票をまとめて送付し、園を通じて配布・依頼を行い、所定の返信用封筒を用いて個別に郵送回収を行った。
- ③ 一般市民については、調査票を個別に郵送で配布し、所定の返信用封筒を用いて郵送回収を行った。

(3) 調査期間

令和2年7月10日(金)～7月31日(金)

(4) 回収結果

回収結果は下表の通りとなった。

| 児童・生徒 | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 調査対象者 | 標本数 | 有効回収数 | 有効回収率 |
| 小学生 | 806 | 737 | 91.4% |
| 中学生 | 831 | 716 | 86.2% |
| 高校生 | 656 | 593 | 90.4% |
| 総数 | 2,293 | 2,046 | 89.2% |

| 一般 | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 調査対象者 | 標本数 | 有効回収数 | 有効回収率 |
| 一般 | 1,200 | 349 | 29.1% |
| 保護者 | 1,174 | 475 | 40.5% |
| 来館者 | 1,200 | 832 | 69.3% |
| 総数 | 3,574 | 1,656 | 46.3% |

【報告書を見る際の注意点】

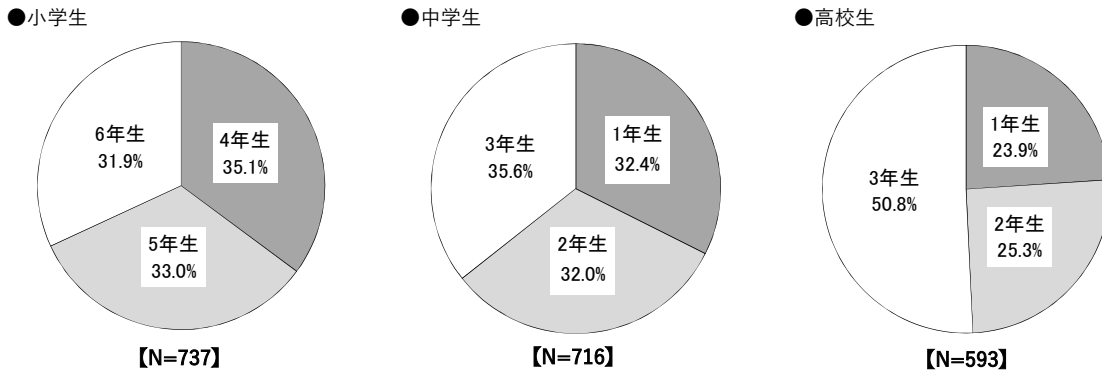
- ① N(number of cases の略)とは回答者数のことであり、回答者を限定した質問では、その条件によりNの値が異なる。
- ② 回答率(%)はNを基数として算出し、小数点以下第2位で四捨五入してあるため、合計しても100.0%にならない場合がある。また、複数回答の質問では、回答率の合計が100.0%を超える。
- ③ 図表において、設問や選択肢の語句等の簡略化や数値の一部を省略している場合がある。
- ④ 同様の調査を5年毎に行っており、過年度調査と類似した質問では比較したグラフを掲載している。

II. 調査結果の概要

1. 小学生・中学生・高校生調査

(1) 回答者の属性

① 学年別構成



(2) 調査結果

① 読書（本を読むこと）の好き嫌いなどについて

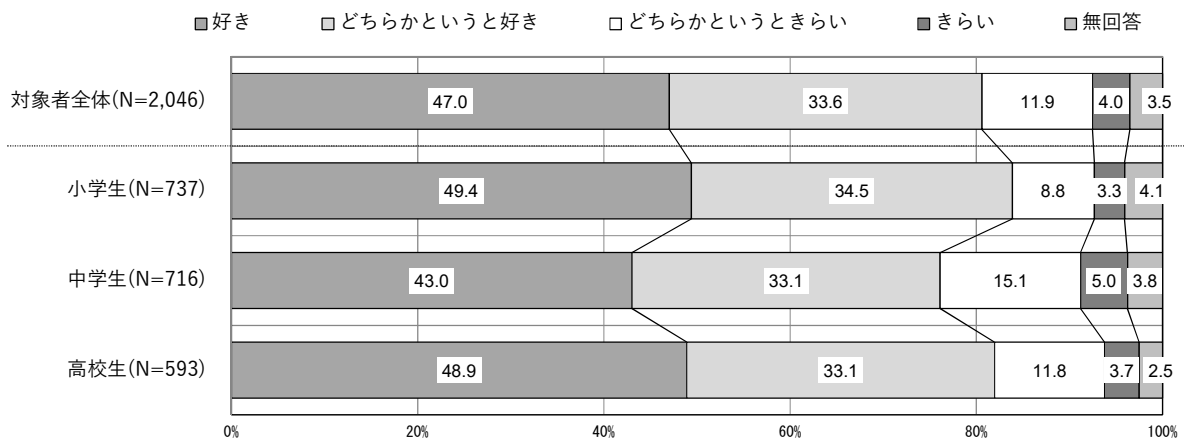
○ 本の好き嫌いについて

◆ 読書が『好き』な児童・生徒の割合は8割程度

全ての児童・生徒において「好き」（小学生 49.4%、中学生 43.0%、高校生 48.9%）が最も高くなっており、「好き」+「どちらかという好き」の『好き』との回答は8割程度を占めている。

〈過年度比較〉過年度別による差はあまり見られない。

問1 あなたは、本を読むことが好きですか。【1つだけ○】



○ 本を好きになった理由

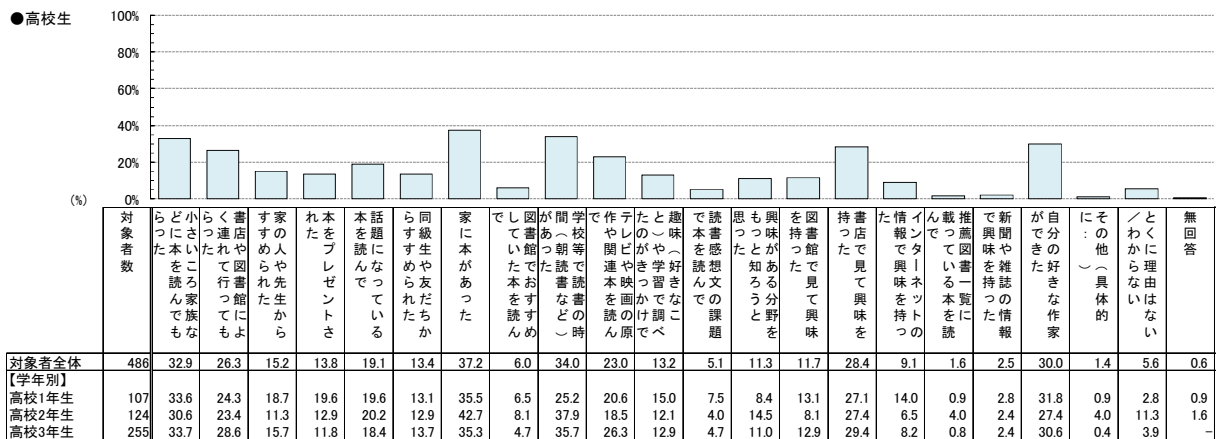
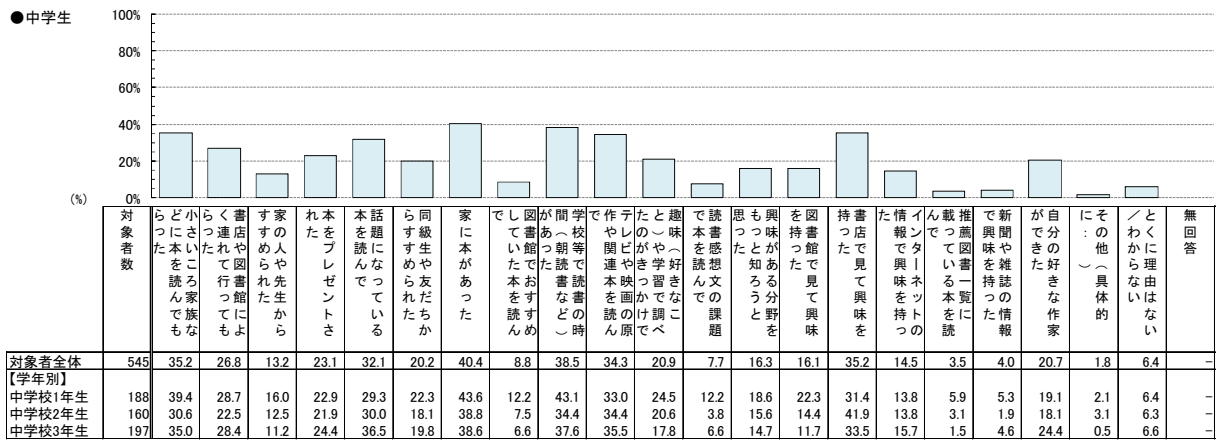
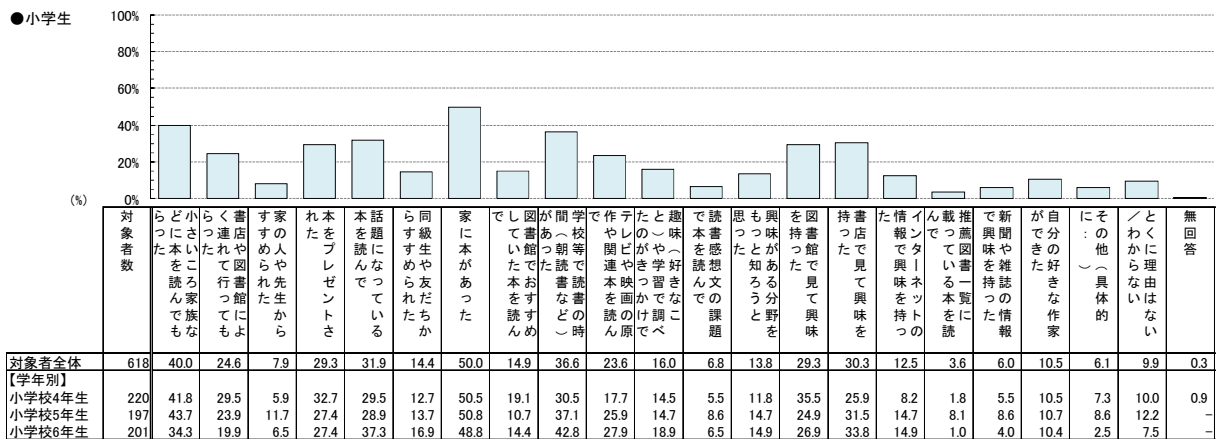
◆ 全ての児童・生徒において「家に本があった」の割合が最も高い

全ての児童・生徒において「家に本があった」(小学生 50.0%、中学生 40.4%、高校生 37.2%)が最も高くなっている。

次いで、小学生では「ちいさい頃家族などに読んでもらった」が 40.0%、中学生・高校生では「学校等で読書の時間(朝読書)があった」がそれぞれ 38.5%、34.0%となっている。

〈学年別〉学年別による差はあまりみられない。

問2 あなたは、どのようなことがきっかけで本を読むことが好きになりましたか。【いくつでも○】

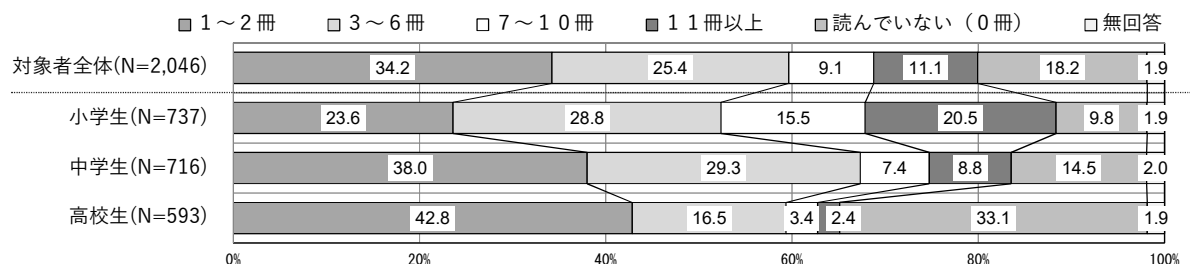


○ 1 か月間の読書量

◆ 前回調査よりも「読んでいない(0冊)」の回答がやや増加

小学生では「3～6冊」28.8%、中学生・高校生では「1～2冊」がそれぞれ38.0%、42.8%と最も高くなっている。また、「読んでいない」と回答した高校生は33.1%で小学生・中学生よりも割合が高くなっている。〈過年度比較〉すべての児童・生徒において「読んでいない(0冊)」がやや増加している。

問4 あなたは、最近1か月の間に本（電子書籍を含みます。）を何冊ぐらい読みましたか。マンガや雑誌については、問6でお聞きます。【1つだけ○】

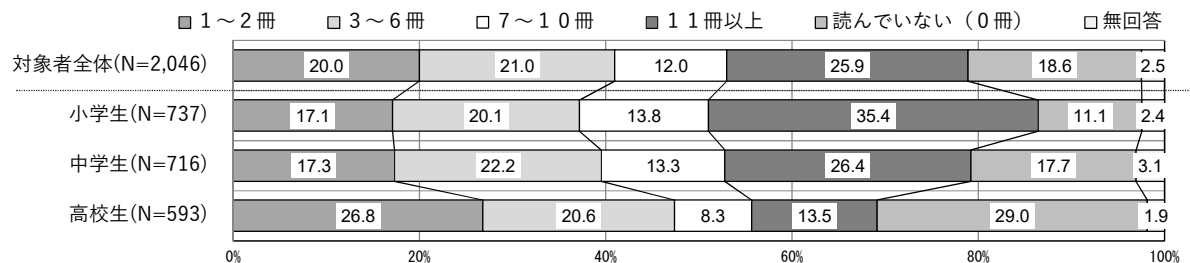


○ 1 か月間のマンガや雑誌の読書量

◆ 小・中学生では「11冊以上」の割合が高い、教育段階が進むにつれて「読んでいない」が増加

1か月間に1冊以上読んでいる小学生・中学生では「11冊以上」がそれぞれ35.4%、26.4%、高校生では「1～2冊」が26.8%と最も高くなっている。また、「読んでいない」と回答した高校生は29.0%となっており小学生・中学生よりも高くなっている。

問6 あなたは、最近1か月の間に何冊マンガや雑誌を読みましたか。(携帯端末やタブレット、パソコンなどの画面で読む電子書籍を含みます。) 【1つだけ○】



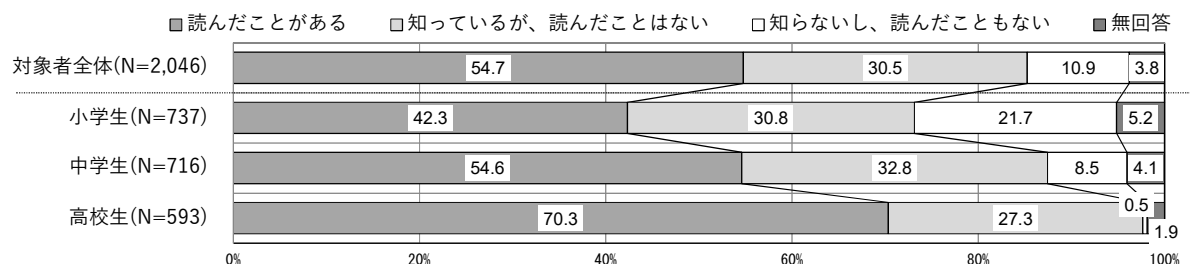
② 携帯端末やタブレット、パソコンなどの画面で本が読める「電子書籍」について

○ 電子書籍の利用の有無

◆ 教育段階が進むにつれて「読んだことがある」の割合が高い

全ての児童・生徒において「読んだことがある」(小学生42.3%、中学生54.6%、高校生70.3%)が最も高くなっている。〈過年度比較〉学年別による差はあまり見られない。

問9 あなたは、「電子書籍」を読んだことがありますか。【1つだけ○】



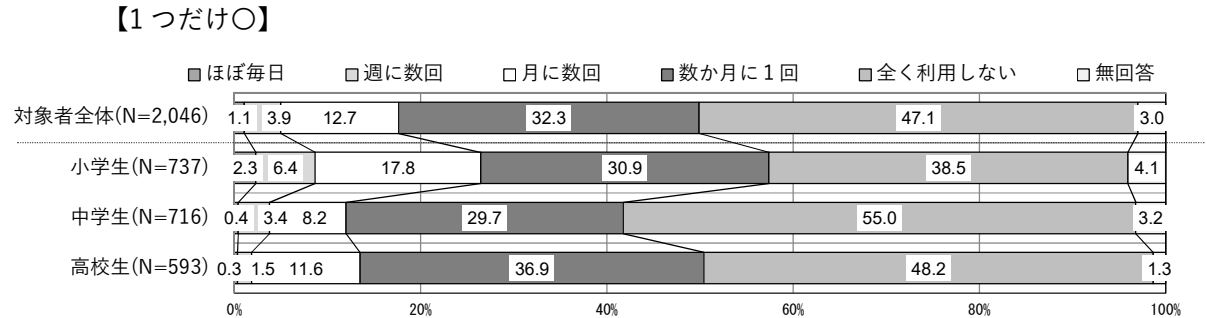
③ 学校の図書館以外の公共の図書館・図書室等の利用について

○ 公共の図書館、図書室等の利用頻度

◆ 利用する回答の中では全ての児童・生徒において「数か月に1回」の割合が高い

「全く利用しない」が多いが、利用する回答の中では全ての児童・生徒において「数か月に1回」(小学生 30.9%、中学生 29.7%、高校生 36.9%)が最も高い。〈過年度比較〉全ての児童・生徒において前回調査より公共の図書館、図書室等を利用する割合が増加している。

問 1 1 あなたは、学校の図書館以外の公共の図書館・図書室等をどのくらい利用していますか。【1つだけ○】



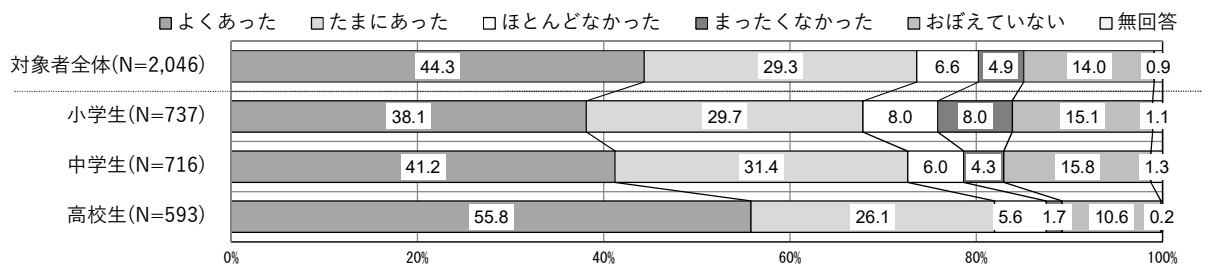
④ あなたが小さい頃（小学生3年生くらいまで）の体験について

○ 本の読み聞かせを受けた経験

◆ 『あった』が小・中学生で7割程度、高校生で8割程度

全ての児童・生徒において「よくあった」(小学生 38.1%、中学生 41.2%、高校生 55.8%)が最も高くなっている。小さい頃に本の読み聞かせを受けた経験「よくあった」+「たまにあった」の『あった』の回答は、小学生・中学生ではそれぞれ7割程度、高校生では8割程度と高くなっている。

問 1 6 小さい頃、家族や近所のおとなの人に本を読んでもらったことがありますか。【1つだけ○】



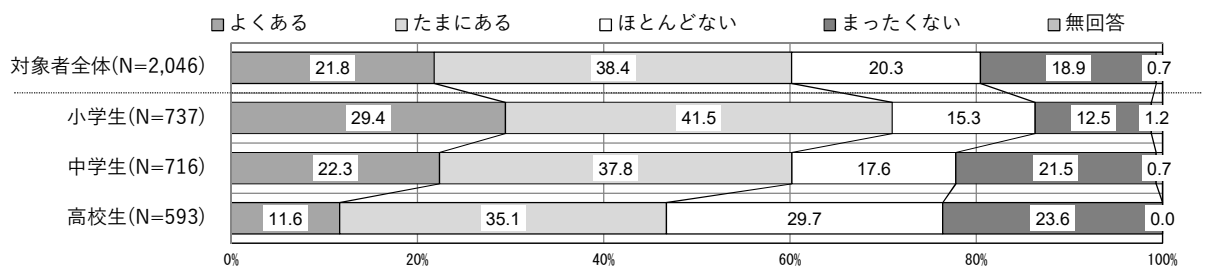
⑤ 家での読書について

○ 下校後の読書について

◆ 『ある』と回答した小学生は7割程度、中学生は6割程度、高校生は5割程度

全ての児童・生徒において「たまにある」(小学生 41.5%、中学生 37.8%、高校生 35.1%)が最も高くなっている。〈過年度比較〉「よくある」+「たまにある」の『ある』では特に大きな差は見られない。

問 1 8 あなたは、学校から帰って、家で読書をすることがありますか。【1つだけ○】



○ 1日の読書時間

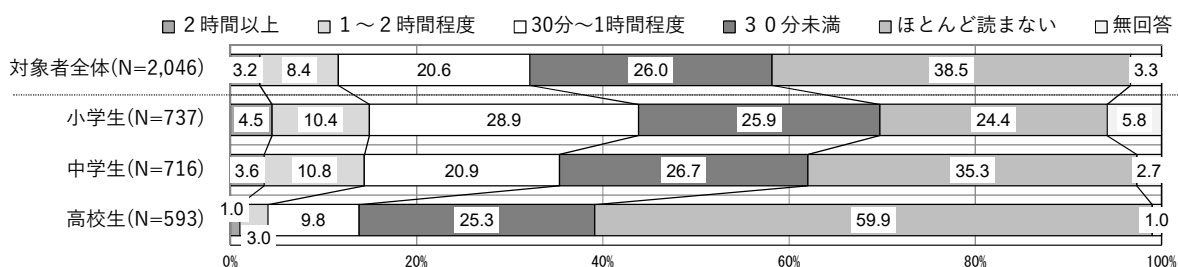
- ◆ 平日・休日では全体的に「ほとんど読まない」の割合が高いが、休日になると「2時間以上」、「1～2時間程度」の長い時間での読書の割合が増加

学校がある日の読書時間について、小学生では「30分～1時間程度」28.9%、中学生・高校生では「ほとんど読まない」がそれぞれ35.3%、59.9%と最も高くなっている。

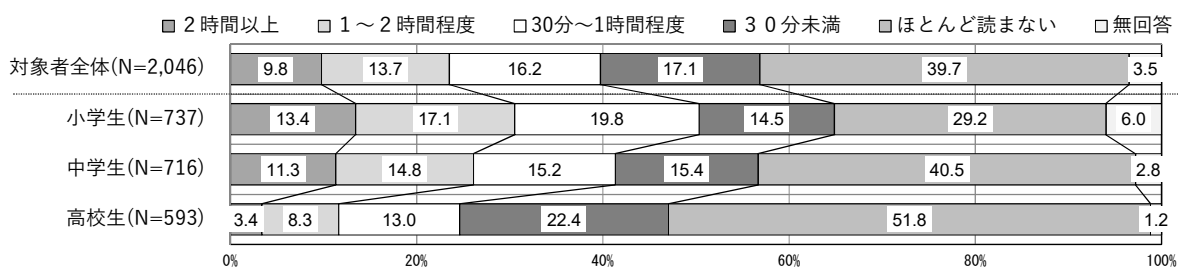
学校が休みの日の読書時間について、すべての児童・生徒において「ほとんど読まない」(29.2%、40.5%、51.8%)が最も高くなっている。

問22 あなたは、1日にどのくらいの時間、本を読んでいますか。学校がある日（学校が終わった後の時間について）と休みの日のそれぞれでもっともあてはまるものに1つだけ○をつけてください。【1つだけ○】

≪学校がある日≫



≪学校が休みの日≫



⑥ 学校での読書について

○ 学校の図書館の利用について

- ◆ 『利用する』との回答は小学生では7割程度と高いが、中・高校生では3割程度

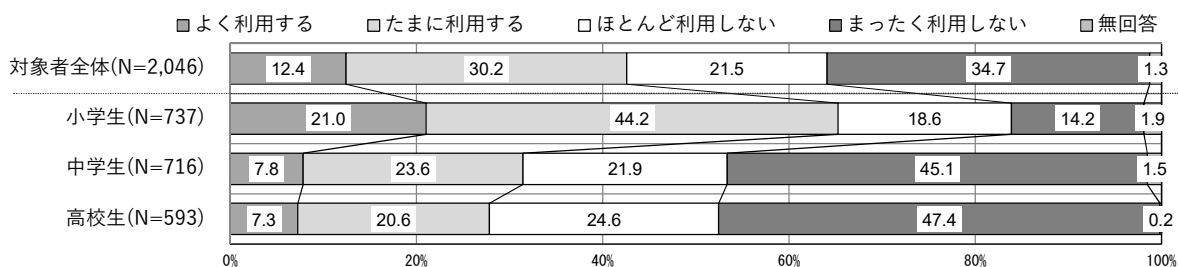
小学生では「たまに利用する」44.2%、中学生・高校生では「まったく利用しない」がそれぞれ45.1%、47.4%と最も高くなっている。

学校の図書の利用について「よく利用する」+「たまに利用する」の『利用する』の回答は、小学生では7割程度と高くなっているが、中学生・高校生では3割程度となっている。

〈過年度比較〉小学生・中学生では過年度調査との比較では大きな差はない。

高校生では『利用する』の割合が前回調査より15ポイント程度多くなっている。

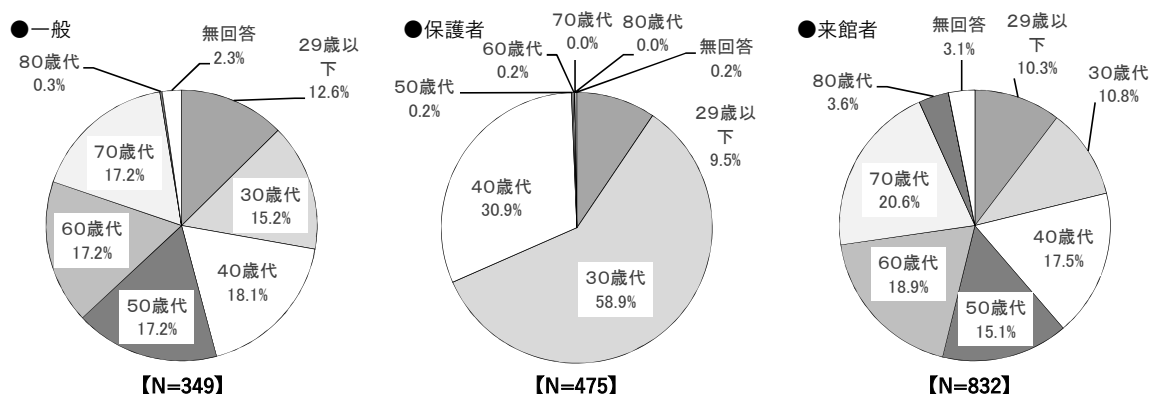
問23 あなたは、学校の図書館を、授業以外でよく利用しますか。【1つだけ○】



2. 一般・保護者・来館者調査

(1) 回答者の属性

① 年齢別構成



(2) 調査結果

① 読書 (本を読むこと) の好き嫌いなどについて

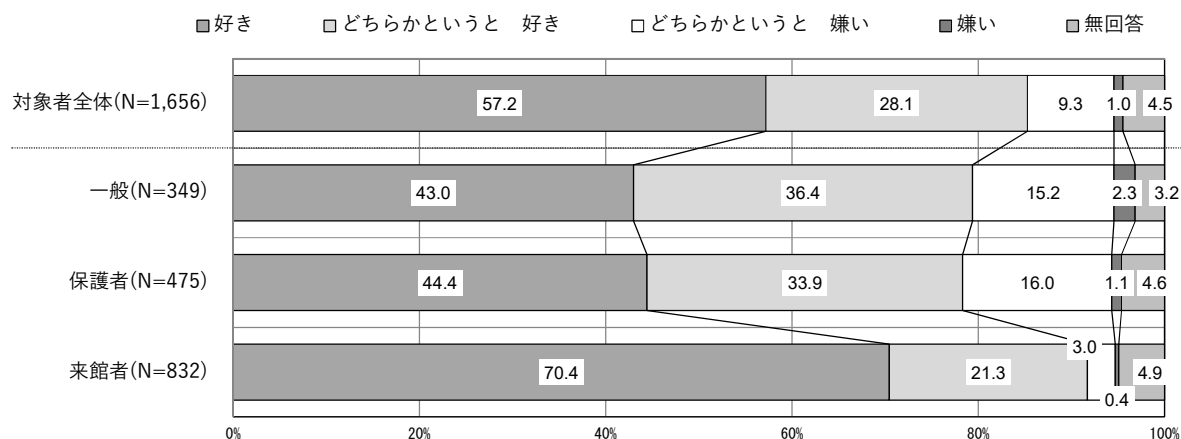
○ 本の好き嫌いについて

- ◆ 読書を『好き』と回答した一般・保護者の割合は 8 割程度、来館者では 9 割程度と高い

対象者全体において「好き」(一般 43.0%、保護者 44.4%、来館者 70.4%)が最も高くなっており、「好き」+「どちらかというとき好き」の『好き』との回答は一般・保護者では 8 割程度、来館者では 9 割程度を占めている。

〈過年度比較〉過年度別による差はあまり見られない。

問1 あなたは、本を読むことが好きですか。【1 つだけ○】



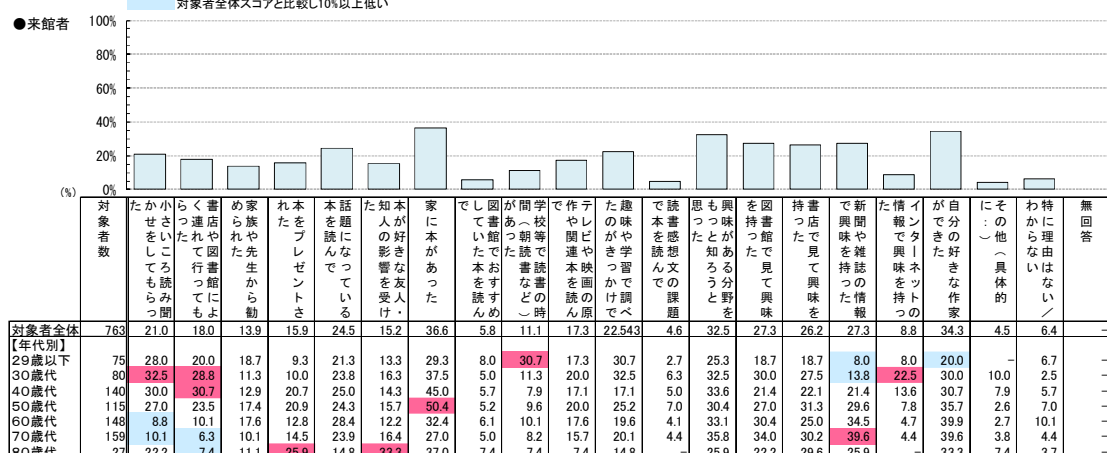
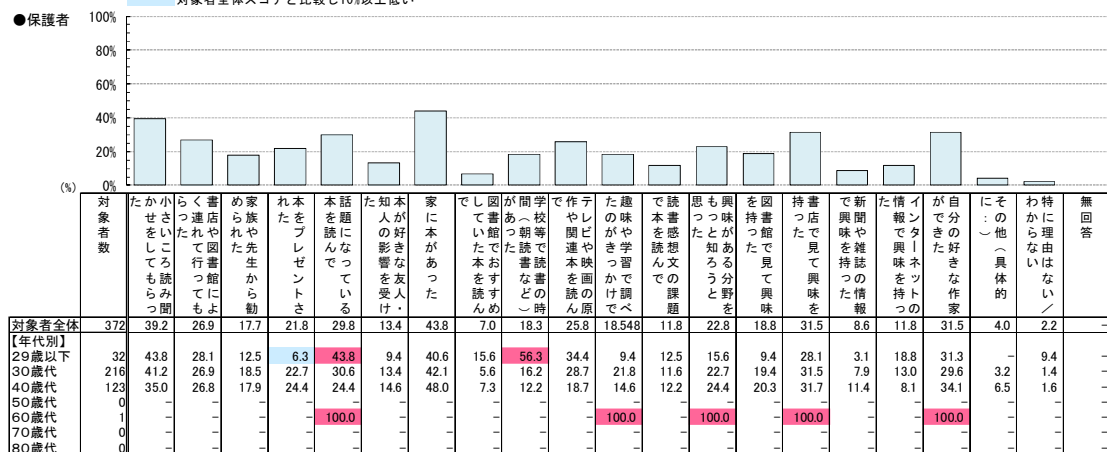
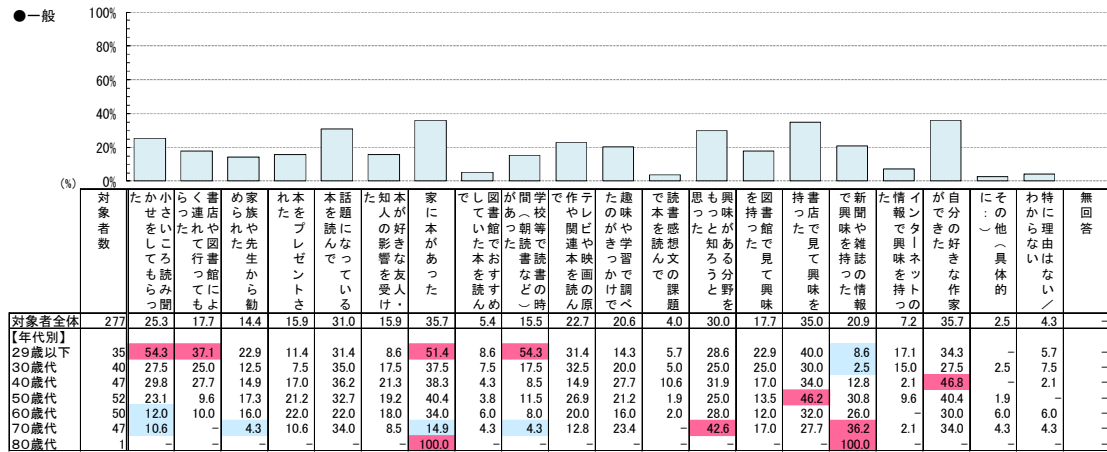
○ 本を好きになった理由

◆ 対象者全体において「家に本があった」の割合が最も高い

対象者全体において「家に本があった」(一般 35.7%、保護者 43.8%、来館者 36.6%)が最も高くなっている。一般では「自分の好きな作家ができた」も同じく 35.7%となっている。

〈年代別〉「家に本があった」との回答について一般では 29 歳以下 51.4%、来館者では 50 歳代 50.4%とそれぞれ高くなっている。

問2 あなたは、どのようなことがきっかけで本を読むことが好きになりましたか。【いくつでも○】



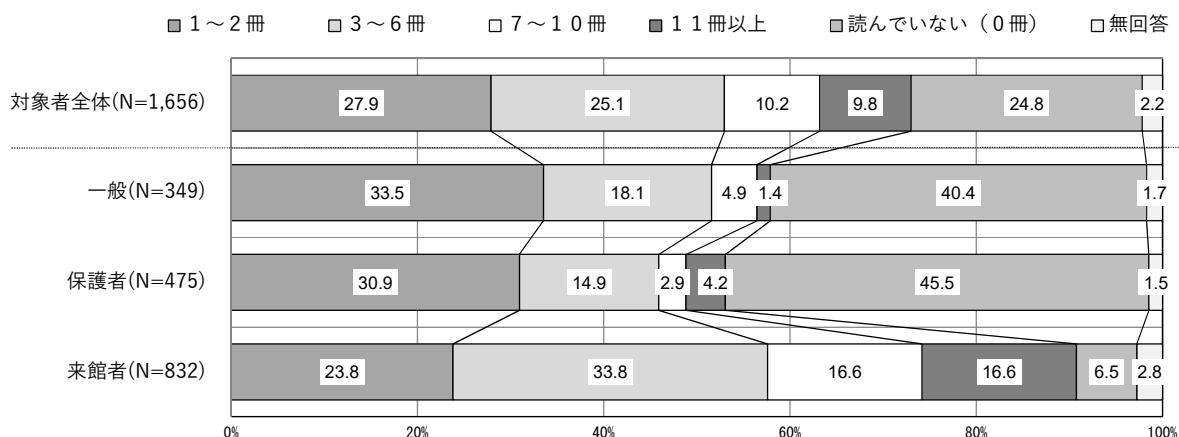
○ 1ヵ月間の読書量

- ◆ 一般・保護者では「読んでいない」の割合が高く、来館者では「3～6冊」の割合が高い

一般・保護者では「読んでいない(0冊)」が最も多いが、1か月間に「1～2冊」「3～6冊」「7～10冊」「11冊以上」の『読む』と回答した割合をみると、一般・保護者でそれぞれ5割、6割程度となっており、来館者では9割程度と高くなっている。

〈過年度比較〉一般・保護者では「読んでいない」の回答の割合が前回調査より6ポイント程度多くなっている。

問4 あなたは、最近1か月の間に本（電子書籍を含み、教科書、参考書、マンガ、雑誌を除きます。）を何冊ぐらい読みましたか。【1つだけ○】



② 公共の図書館、図書室等の利用について

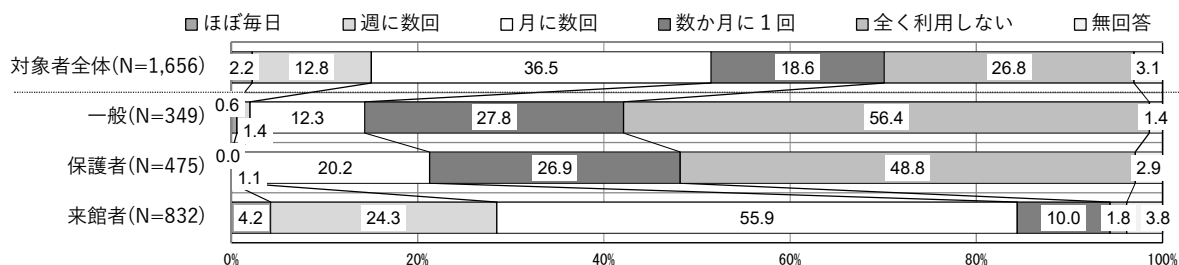
○ 公共の図書館、図書室等の利用頻度

- ◆ 一般・保護者では4～5割程度、来館者では9割程度と高い

一般・保護者では「全く利用しない」が最も多いが、「ほぼ毎日」「週に数回」「月に数回」「数か月に1回」の『利用する』と回答した割合をみると、一般・保護者でそれぞれ4割、5割程度となっており、来館者では9割程度と高くなっている。

〈過年度比較〉「月に数回」、「数か月に1回」の割合が前回調査よりやや増加している。

問10 あなたは、公共の図書館・図書室等をどのくらい利用していますか。【1つだけ○】



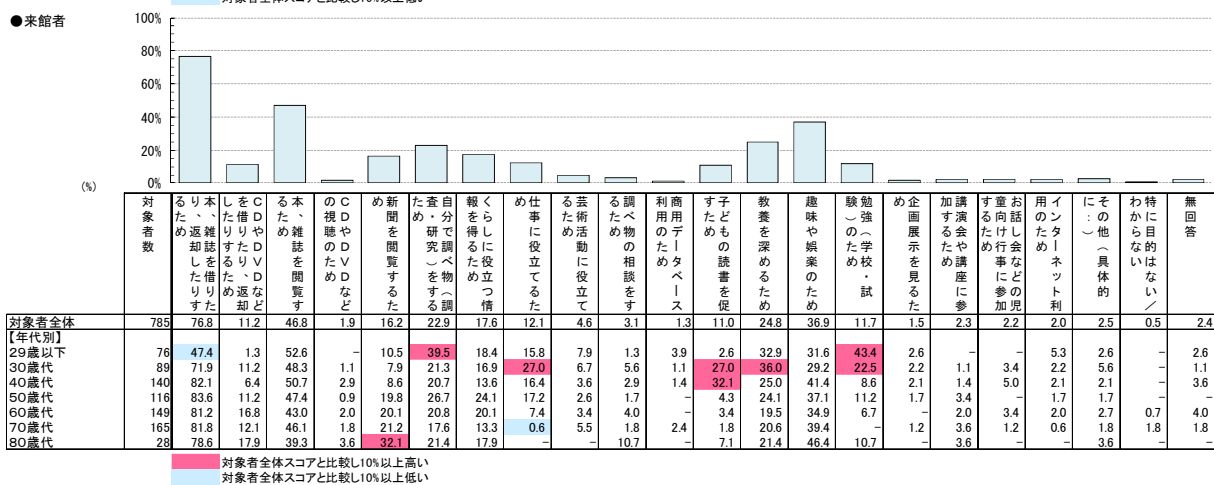
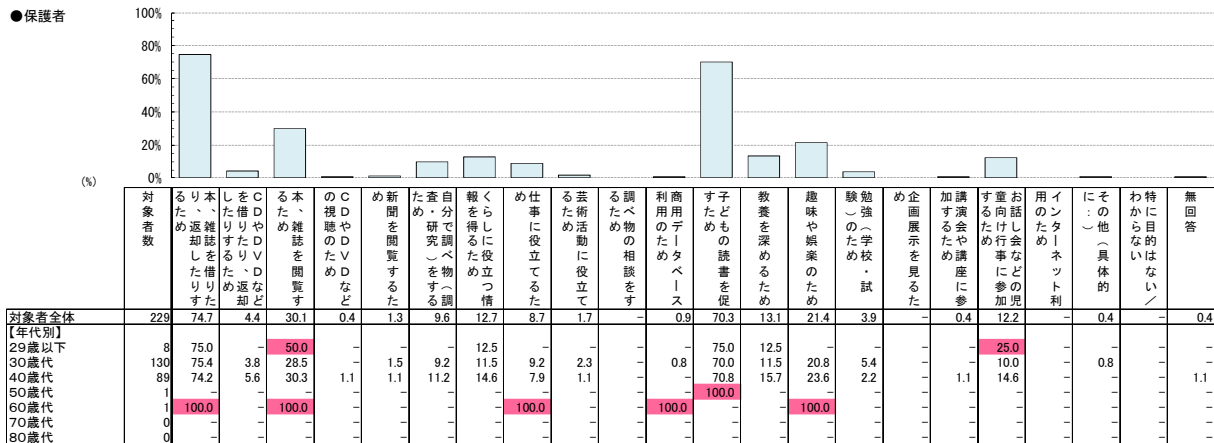
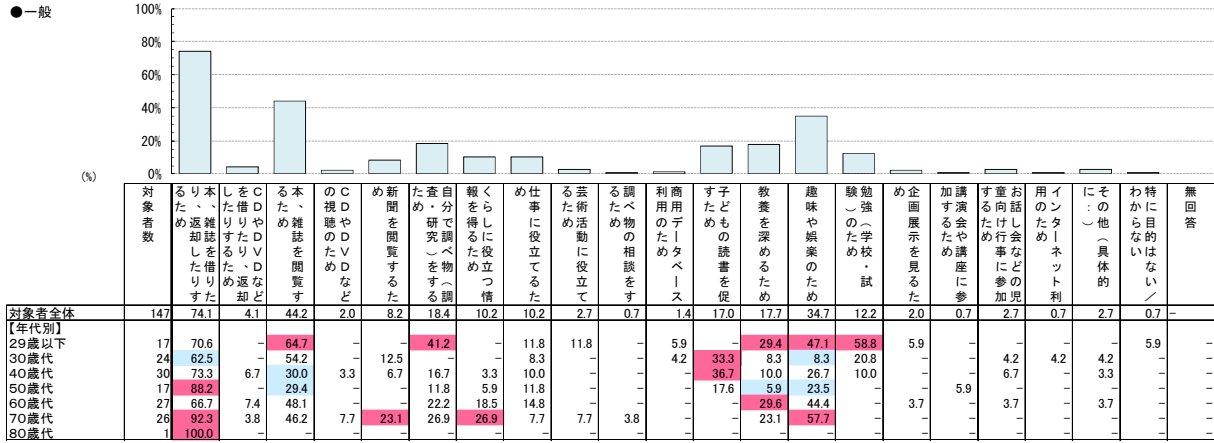
○ 図書館を利用する目的

- ◆ 対象者全体において「本、雑誌を借りたり、返却したりするため」の割合が最も高い

対象者全体において「本、雑誌を借りたり、返却したりするため」(一般 74.1%、保護者 74.7%、来館者 76.8%)が最も高くなっている。

〈年代別〉来館者では「本、雑誌を借りたり、返却したりするため」の回答について29歳以下の割合がやや低くなっている。

問12 あなたが図書館を利用する主な目的は何ですか。【いくつでも○】



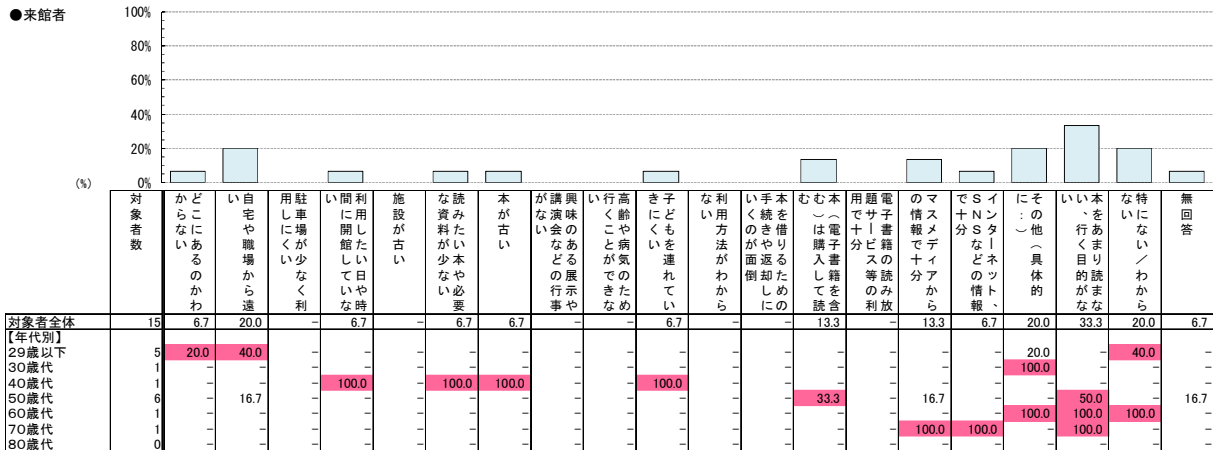
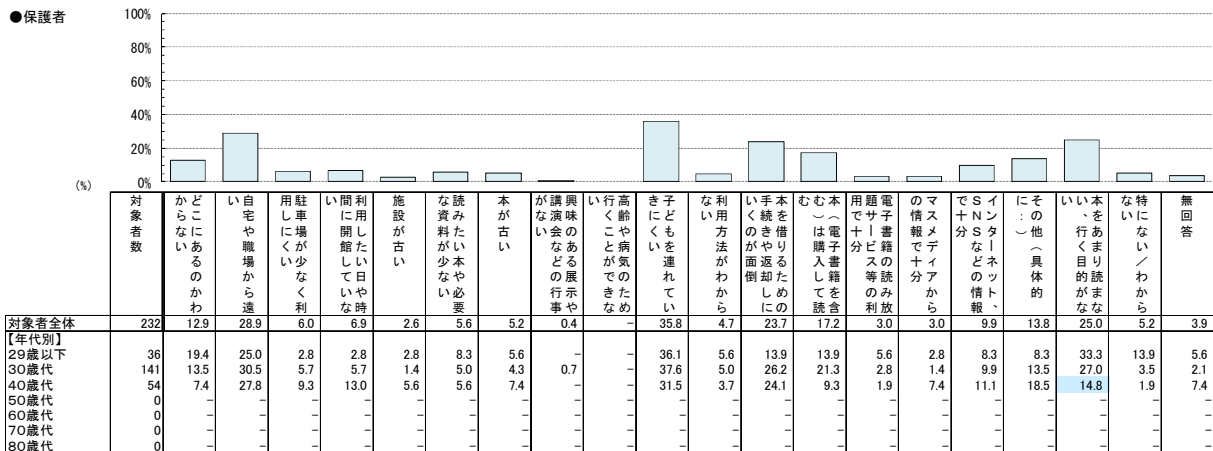
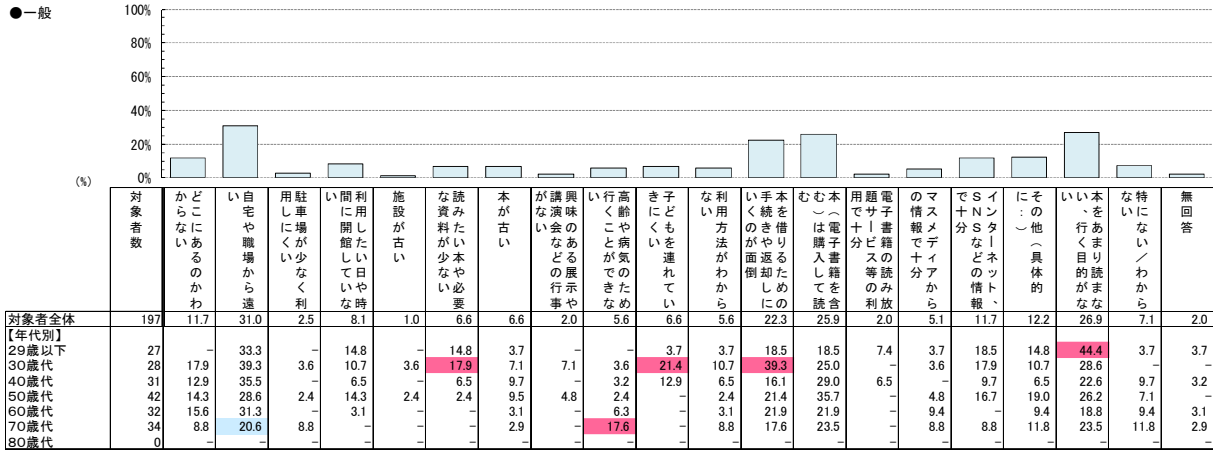
○ 図書館を利用しない理由

◆ 一般では「自宅や職場から遠い」、保護者では「子どもを連れていきにくい」の割合が最も高い

一般では「自宅や職場から遠い」31.0%、保護者では「子どもを連れていきにくい」35.8%、来館者では「本をあまり読まない、行く目的がない」が 33.3%と最も高くなっている。

〈年代別〉一般では「本をあまり読まない、行く目的がない」との回答について 29 歳以下が 44.4%とやや高くなっている。

問 1 6 あなたが札幌市の図書館をほとんど利用しない理由は何ですか。【いくつでも○】



○ 充実してほしいサービス

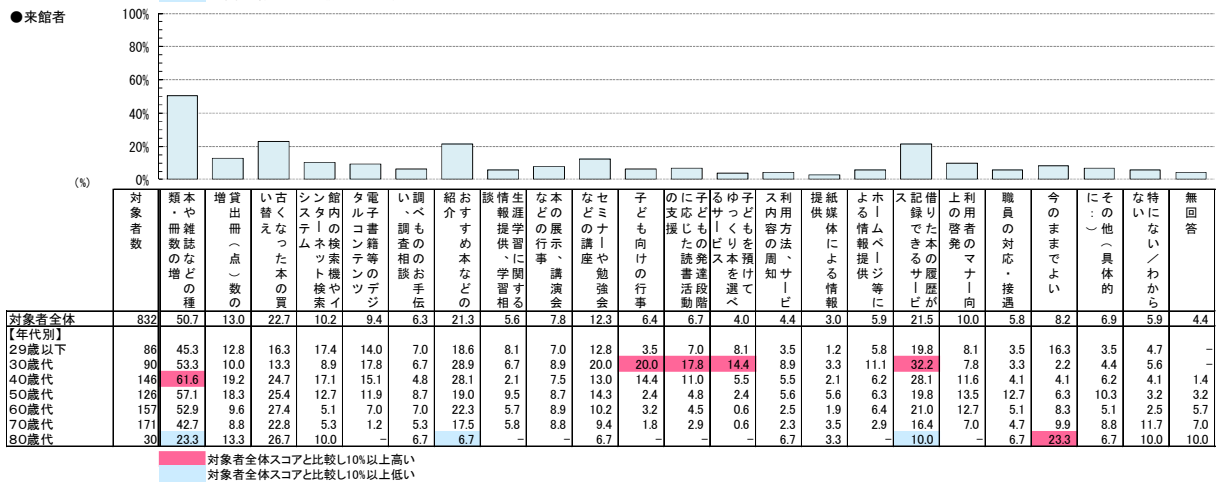
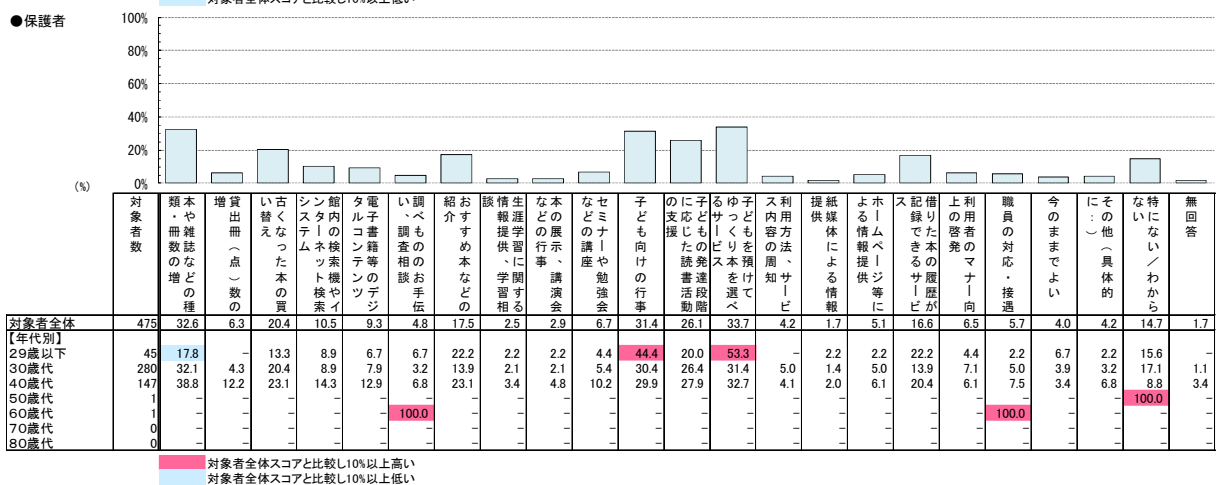
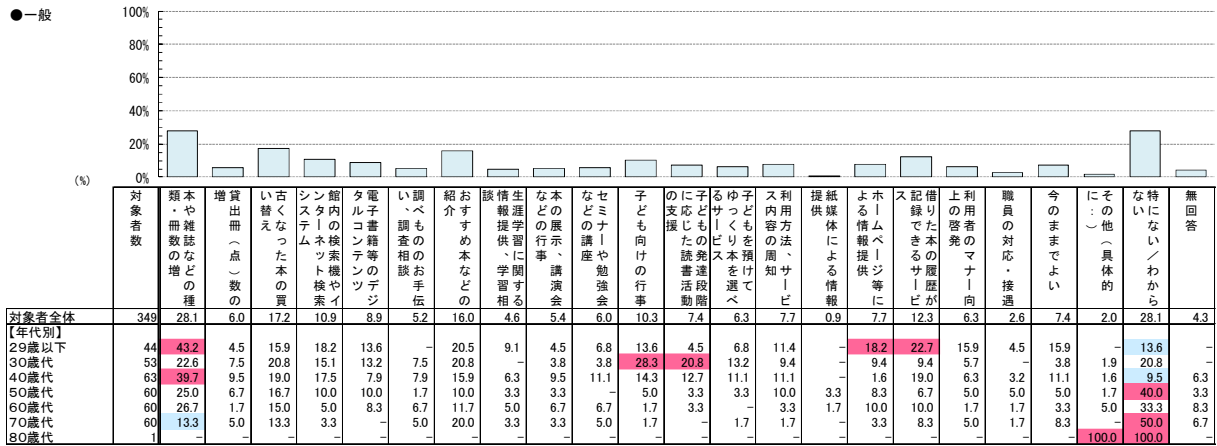
◆ 一般・来館者では「本や雑誌などの種類・冊数の増」、保護者では「子どもを預けてゆっくり本を選べるサービス」の割合が最も高い

一般・来館者では「本や雑誌などの種類・冊数の増」がそれぞれ 28.1%、50.7%、保護者では「子どもを預けてゆっくり本を選べるサービス」が 33.7%と最も高くなっている。

他に「古くなった本の買い替え」、「おすすめ本などの紹介」などの割合が高くなっている。

〈年代別〉来館者では「本や雑誌などの種類・冊数の増」の回答について 40 歳代の割合が 61.6%とやや高くなっている。

問 19 札幌市の図書館のサービスについて、充実してほしいことはなんですか。【いくつでも○】



(仮称)札幌市読書活動推進・図書館振興計画
読書活動についてのアンケート調査報告書
【概要版】

令和 2 年 9 月

札幌市教育委員会中央図書館

〒064-8516 札幌市中央区南 22 条西 13 丁目

電話 (011) 512-7330 F A X (011) 512-7110

市政等資料番号 01-S03-20-1556

